

食品廃棄物 事業系のリサイクル促進に係る事業について

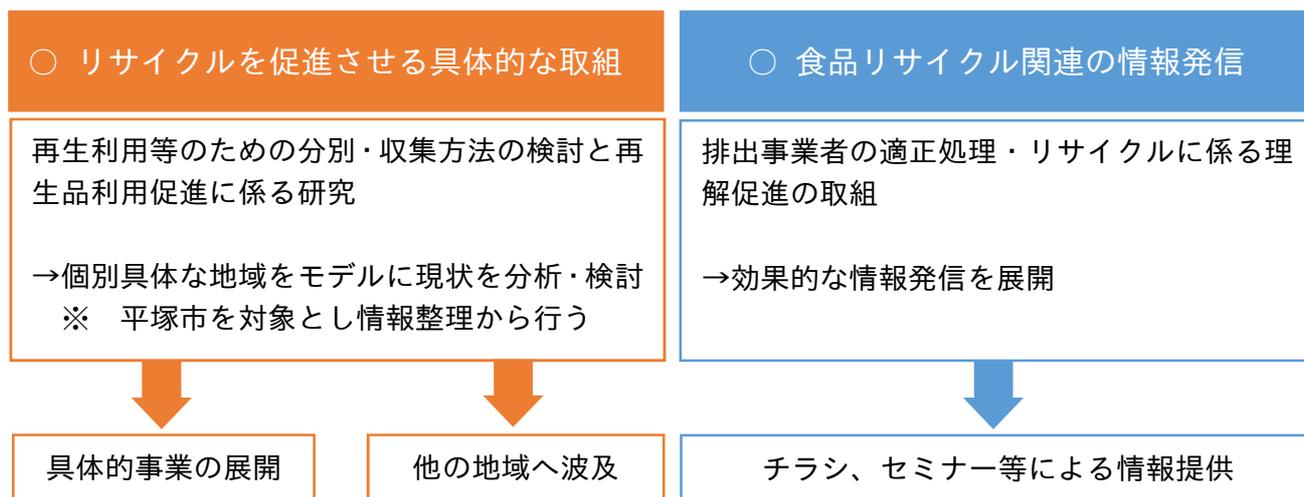
1 背景

食品廃棄物のリサイクル促進には、「分別」「収集量」「処理料金」「リサイクル先」といった課題があり、これらに対しては、従前の行政の取組の他、食品廃棄物の再生利用事業者等（廃棄物処理業者）と連携しながら具体的な方策を検討し、排出事業者が環境意識を高めリサイクルを選択する仕組み作りが必要である。

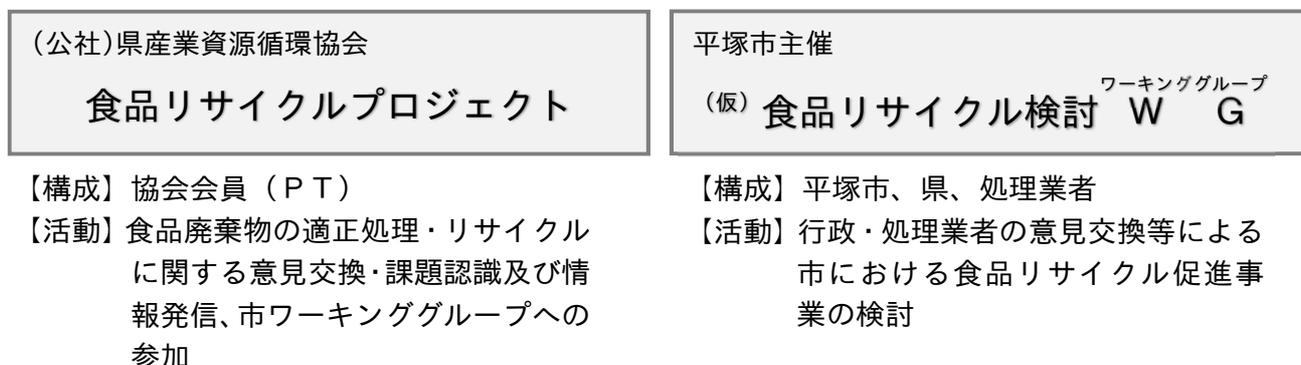
[平成 29 年度ごみ処理広域化推進会議専門部会における検討結果]

2 内容

行政（県と協力市町村＝平塚市）と公益社団法人神奈川県産業資源循環協会のプロジェクトチーム（食品リサイクルプロジェクトチーム：P T）が連携し、現状分析等リサイクルが促進される仕組み作りに向けた事業展開を検討する。

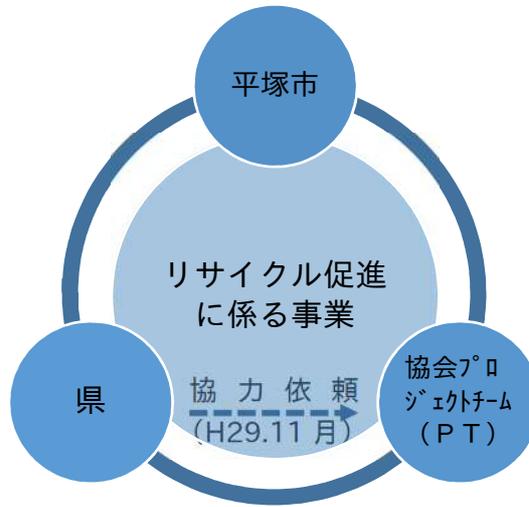


3 検討体制



- ・ワーキンググループの開催・取りまとめ
- ・排出事業者情報等情報整理
- ・方策の実施に係る調整（事業者との調整等）
- ・専門部会での報告

- ・国や他県先行事例等の情報整理
- ・協会あて協力依頼・連絡調整
- ・専門部会の開催（検討状況の情報提供等の場）
- ・他市町村（広域）との調整
- ・排出事業者向け情報発信（セミナーの開催）



- ・処理に係る情報整理
- ・市のワーキンググループ出席・意見交換
- ・方策実施に係る協力
- ・適正処理・リサイクル促進に係る排出事業者向け効果的な情報発信の検討・実施

4 スケジュール

取組内容	30年度												次年度以降
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
再生利用等のための分別・収集方法の検討と再生品利用促進に係る研究	情報整理 (県・市町村・協会PT等)						検討会の開催 (情報共有・課題分析・方策検討)			事業試行の準備			事業実施
排出事業者の適正処理・リサイクルに係る理解促進の取組							情報発信						取組継続

5 これまでの検討状況

食品リサイクルプロジェクト (PJ)

10月12日 (公社) 県産業資源循環協会食品リサイクルプロジェクト会議
 参加者：県内廃棄物処理業者（8事業者）※1、(株)日本フードエコロジーセンター※2、行政（横浜市※2、平塚市、県）

※1 協会会員で食品廃棄物（一廃）処分（再生利用）業者、平塚市で収集運搬する一廃収集運搬業者

※2 オブザーバー参加

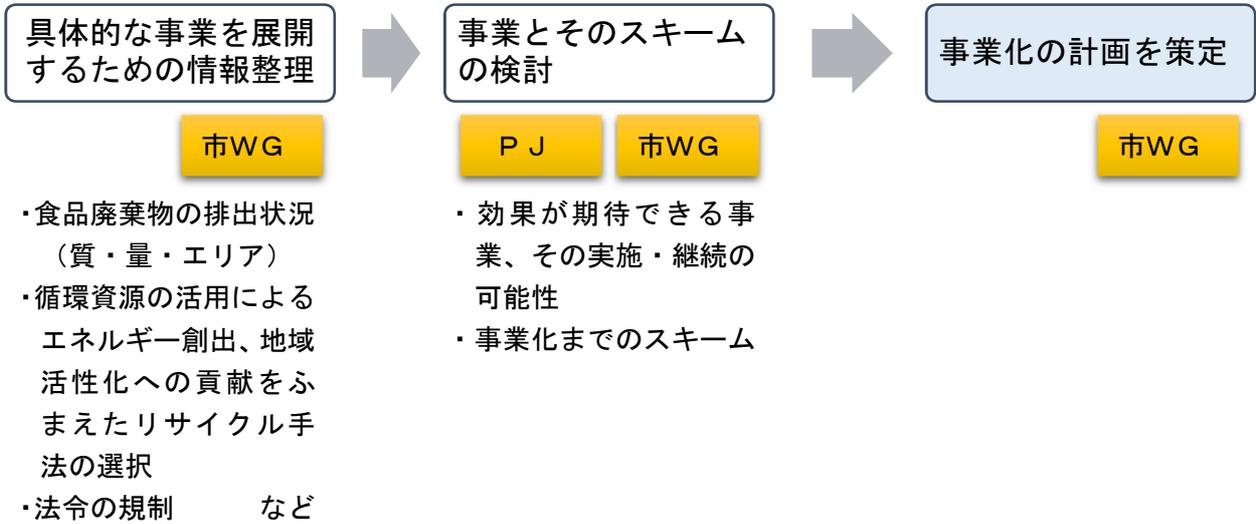
食品リサイクル検討WG (市WG)

7月23日 先行事例ヒアリング（神戸市収集運搬システムの取組）市と県で実施

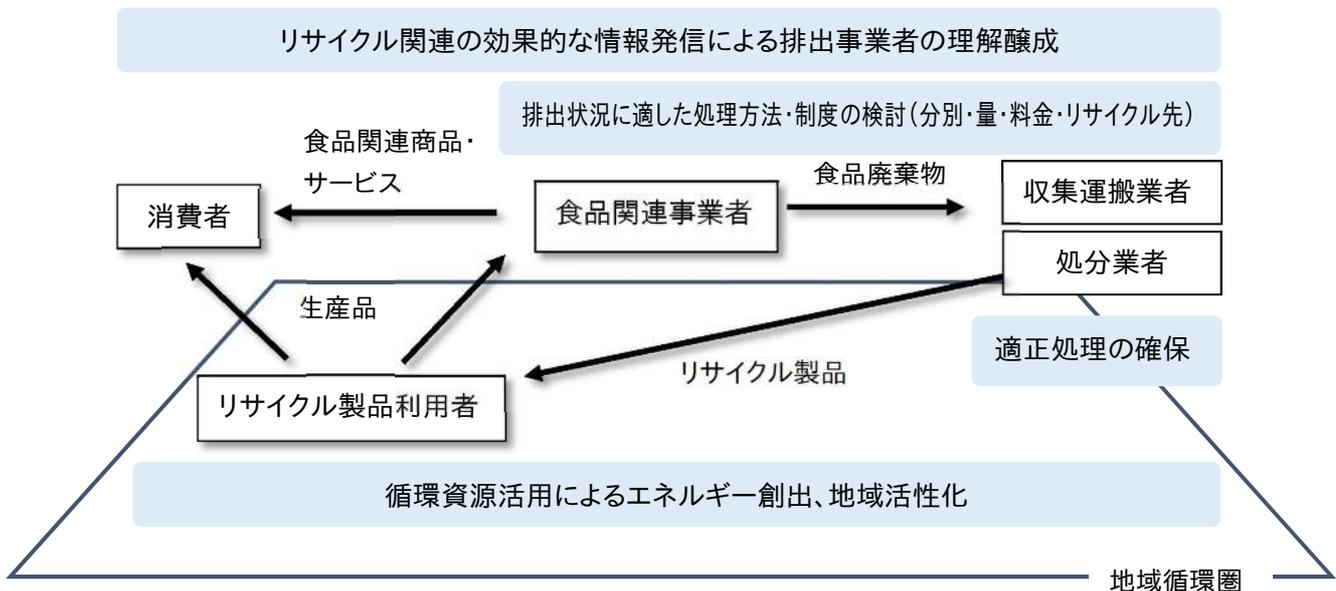
※ WGの開催は調整中

6 今後の進め方について

○ リサイクルを促進させる具体的な取組



○ 食品リサイクル関連の情報発信



事業系食品廃棄物のリサイクル促進の検討要素